



令和5年度新任労働基準監督官 実地訓練（林業）実施風景

労働基準監督官は、中央研修修了後、各所属の労働局・労働基準監督署において、実地訓練を履修します。

今回は、「**林業**」について、鹿沼森林組合様の協力を得て、実地訓練を実施しました。

座学にて、林業の作業全般について説明を受け、林業で使用する各種機器について、実際に手にとって体験した後、伐木の現場において、安全作業について学びました。



チェーンソーについて
説明を受けました。

刈払い機について
説明を受けました。



これから作業現場に向かいます。

安全な位置から見学するために、
山の斜面を登ります。





チェーンソーによる伐倒作業を見学しました。

安全確保のため距離を確保して見学します。

プロセッサ(林業機械)による、造材作業を見学しました。



急斜面のため、斜面に立っていることができないので、座って見学しました。

フォワーダ(林業機械)による、搬出作業を見学しました。



今後も、栃木労働局では、新任労働基準監督官の育成のために、実りある充実した研修・訓練を企画し実施していきます。

